

キヤノンイーグルスカップミニラグビー大会 2019

【実施要項】

開催日： 2019年5月19日（日曜日）

会場： キヤノンスポーツパーク

町田市小野路町 5290-1

<http://www.canon-eagles.jp/about/ground.html>

主催： キヤノンイーグルス（キヤノン株式会社）

後援： 町田市、多摩市

協賛： カンタベリー

《出場チーム》

麻生ラグビースクール、海老名ラグビークラブ、川崎市ラグビースクール、
グリーンラグビースクール、大和ラグビースクール、西東京ラグビースクール、
R&B ラグビークラブ、町田市ラグビースクール、多摩ラグビースクール

《時程表》

- ・8:30 集合※入場は 8:00 からとさせていただきます。
それ以前の入場は厳禁とさせていただきます。
- ・8:35 代表者打ち合わせ（チーム責任者、及び低学年・中学年・高学年代表各 1 名）
天然芝グラウンド本部付近（中央の観客席寄り）で実施
全体打ち合わせ後、カテゴリごとに打ち合わせを実施
- ・9:00 開会式（参加者全員、天然芝グラウンドに集合）
■各チーム選手代表 1 名は始球式に参加
- ・9:40 試合開始※試合スケジュールは別紙
- ・15:40 閉会式／優勝チームには「キヤノンカップ」を授与
（3 年生以上は全員参加をお願いします。1、2 年生は優勝チームのみ参加。）
※雨天中止の場合は、当日、朝 6 時までに連絡いたします。

《駐車場》

各チーム 2 台まで。

※駐車許可証を発行します。

駐車証のない車は一切入場できませんので予めご了承ください。

※近隣飲食店の駐車場や一本杉公園駐車場に車を止められる方がいらっしゃり、大会本部へクレームが入ることがあります。絶対にないようにお願いいたします。もし発見された場合、翌年の大会参加をお断りさせていただきますので、各スクール内での徹底をお願いいたします。

【確認・伝達事項】

1. 出場資格：2019年4月2日現在で小学校1年生～6年生であること
2. 特定の学年で最低登録人数を下回った場合は、ひとつ下の学年の選手を登録できる。ただし3年生はコンタクトを要する試合になるため、2年生の3年生試合への出場は禁止する。ひとつ上の学年のチームに登録された選手は、本来の自分の学年のチームには登録できない。
3. 人数が足りない場合は、当該チーム以外から選手を借りてもいいが、その場合は不戦敗となる。
※事前に本部に報告
4. 1年生と2年生についてはタグラグビーとする。
5. グランドサイズはミニラグビー、タグラグビー規定に基づき各学年1面を確保する。
メイングラウンド（天然芝）に5、6年生用コート2面
（6年…A面／5年…B面 6年生準決勝のみB面も使用）
サブグラウンド（人工芝）に、1～4年生用コート4面
（4年…C面／3年…D面／2年…E面／1年…F面）
3年生以上の決勝戦は天然芝の特設グラウンドで実施する。
6. 試合時間
3～6年生…8分×2（ハーフタイム2分）／1試合20分
1・2年生…6分×2（ハーフタイム2分）／1試合15分
※キックオフと陣地についてはあらかじめ確定済。各学年の対戦表を参照のこと。
※A・B面、C・D面、E・F面ごとにタイムキーパーを置き、時間を管理。
電子ホイッスルが鳴った時点で試合をストップする。
7. 試合球（ボール）については大会運営側本部(キヤノンイーグルス、多摩RS)で用意。
タグも本部で用意しますが、タグヘルムについては進行をスムーズにするため、各スクールで用意してください。
8. 選手交代は制限なし。ただし、怪我などによる一時交代と交代選手がいない場合を除き、一度交代した選手は原則、再出場させない。※あくまでも原則です。ケガなどでやむを得ない場合は、交代してもかまいません。
9. レフリーは各チームで担当。アシスタントレフリーは当該試合の指導者が担当。
※レフリー、アシスタントレフリーともラグビースタイル厳守（ジャージ、短パン、ストッキング）でお願いします。

10. レフリーは、試合後本部にスコアを報告すること。

※スコアはトライの本数を報告してください。

(例) トライ数が、5本対1本なら「5 - 1」となります。

11. 試合終了後、レフリーは両チームの選手をアフターマッチファンクションエリアに誘導し、アフターマッチファンクションを行う。

※ノーサイド後の挨拶はグラウンドではなく、アフターマッチファンクションで行う。

東京協会傘下のチームは、「アフターマッチファンクション」には慣れていないと思いますが、次のような手順をお願いします。

- 1) 子供たちをアフターマッチファンクションエリアに誘導する。
- 2) 試合の感想を述べる。
- 3) 両チームのキャプテン、及び担当コーチに試合の感想を述べてもらう。
- 4) 両チームで挨拶をして終了。

もちろん、特にルールがあるわけではありませんので、ご自分のやり方でやっていただいてもかまいません。

12. ルールは平成30年度日本協会競技規則（U12 ミニラグビー競技規則 2018、タグラグビー競技規則 2018）、による。

U12

https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/rugby-japan/res/img/pdf/4_mini_rulebook_2018.pdf

タグ

https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/rugby-japan/res/img/pdf/5_tag_rulebook_2018.pdf

〈大会特別ルール〉

【高学年】

ラインアウトでのボール取り合いあり。

ボール出しプレーヤーのボールタッチ（手のタッチ）でオフサイド解消。

スクラムハーフのサイド攻撃を認める。

【中学年】

ラインアウトでのボールの取り合いなし。

スクラム・ラインアウトにおいて、スクラムハーフのパスアウトでオフサイド解消。

スクラムハーフのサイド攻撃を認めない。

ペナルティ時、ボールを地面に置いて蹴った者は、そのままボールを拾って攻撃できない。

【低学年】

原則、タグラグビー競技規則に準ずるが、まだタグラグビーを始めたばかりの選手も多いため、朝の代表者会議で詳細を確認することとする。

【中学年以上共通】

コンバージョンキックは行わない。

トライ後のキックオフはトライした側が行う。

【全学年共通】

試合時間の関係でウォーターブレイクはとらない。ただしトライのタイミング等で給水することは可能とする（ウォーター係はグラウンドに入ることを可とする）。そのタイミングでのウォーター係、コーチ等からの指示・指導は禁止します。

13. 安全対策は各スクールで十分に配慮し選手に無理をさせないこと。

※救急用具等は各チームでご用意ください。大会本部には用意していません。

予めご了承ください。ただし、事故があった場合は至急、本部にご連絡ください。

※熱中症には十分気をつけてください。ビジター用クラブハウス（冷房完備）は常時開放していますので、自由に利用してください。

14. 金属スパイクの使用は禁止（選手、コーチなど全参加者に適用）。

15. ウォーミングアップについて

ウォーミングアップは、インゴールなどで行う。

※スペースが限られていますので、お互いに譲り合って利用してください。

16. 指導者は、ベンチエリアから出ないように。

また、ベンチエリア以外からの指示は厳禁とする。

17. レフリー批判は絶対にしないようにしてください。

※目に余る場合は退場していただくこともあります。

18. グラウンドへの立ち入りについて

人工芝・天然芝グラウンドともに立ち入りは可能。

ただし、必ず平坦なゴム底のシューズでお願いします。また、小さなお子様のグラウンドへの入場はご遠慮ください。

また、グラウンドサイドで応援する場合は、常識的な応援をお願いします。

19. 大会出場中の映像・記事・写真・記録などのテレビ、ビデオ、新聞、雑誌、インターネットなどへの掲載権・肖像権は、主催者に帰属。

【その他のインフォメーション】

〈フォトコンテストのご案内〉

当日、キャノン主催のフォトコンテストを実施します。

保護者の方はカメラをご持参ください。

〈フォトサービス〉

当日、本部横でフォトサービスを実施します。

キャノンの専属カメラマンが撮影した写真を1枚のみプリントしますので、ご自由にお持ちください。

【試合方式】

エントリー数によって試合方式が異なるのでご注意ください。

【1・2・4・6年生】9チーム参加

1ブロック3チームの3ブロック。各ブロック1位と各ブロック2位の中で最も得失点差の大きいチームの合計4チームが決勝トーナメントに進出。2位の得失点差が同じ場合はトライ数の多いチームが進出。それでも同じ場合は抽選で決定する。決勝トーナメントの組み合わせは第9試合終了後、本部前で抽選を行い決定する。

【3・5年生】7ないし8チーム参加

4チームずつの2ブロック、もしくは4チームと3チームの2ブロック。各ブロック1位で決勝戦を行う。

●リーグ戦の順位は勝ち点で決定

勝ち点は、勝ち = 3ポイント、負け = 0ポイント、引分 = 1ポイント
同じポイントで並んだ場合は、次の順に上位を決定。

(1) 直接対決で勝ったチーム (2) 得失点差の多いチーム

それでも決まらない場合は、抽選で決勝進出チームを決定する。

●準決勝が同点になった場合は、抽選で次の試合の進出権を決める。

※抽選は本部で実施。

●決勝戦が同点になった場合は、延長戦を行い、

どちらかがトライを奪った時点で試合終了とする。

※延長戦は前半キックオフをしたチームのキックオフからスタートする。

以上